

2年次以上の受講生で「美術Ⅰ」を再受講される方は
今年が大きく学習内容などが変わっていますので注意してください！！

★美術Ⅰ 受講生のみなさんへ★

スクーリング（面接指導）に来られる前に、あらかじめ知っておいて欲しいことをお知らせします。報告課題集（レポート集）の表紙と合わせて、スクーリングに出席する前によく読み、準備して来てください。

科目についての大切な連絡（準備物など）は、郵便 や ホームページ などでも連絡します。注意しておいてください。

1. スクーリングについて

・単位修得には8時間以上の出席が必要です。

ただし一定の期間に集中して出席するのではなく、均等に出席できるよう計画してください。

※例えば、1 範囲 3 回、2 範囲 3 回、3 範囲 2 回など。

※まとめたの出席など、計画的でない出席は十分な学習となりません。

【観点C】の評価かなり低くなります。

・遅刻はしないようにしてください。

実技科目で1時間ごとの取り組みですので、基本的には入室をお断りしています。

遅刻しそうな場合は、別の日のスクーリングに出席されることをお勧めします。

・スクーリングではレポートの取り組みではなく、【スクーリング課題 ㊶～㊸】に取り組んでいただきます。

出席していても取り組まない場合、【観点B、C】の評価がかなり低くなります。

また、取り組み課題を提出することで出席となりますので、レポート表紙にある通り、毎回レポート、教科書、鉛筆またはシャープペンシル（HB以上の濃さ）、消しゴムは必ず用意して来て下さい。また別途、郵送などで連絡するものを必ず用意して出席してください。

基本的に、紙などの材料や画材の貸し出しはしていません。

準備物の用意のない場合も出席にカウントされませんので注意してください。

・教室内では私語はお控えください。美術室は対面式の座席になっています。

飛沫防止パーテーションを設置していますが、コロナウィルス感染拡大防止などの観点からも、他の方への配慮をお願いします。

・1 範囲の初めころは満員で教室がいっぱいになってしまうことがあります。

すべてのスクーリングに出席する必要はなく、年間20回あるうち最低8回出席すれば、単位修得に必要な回数を満たしますので、あせらず別の日のスクーリングへの出席を計画してください。

どうしてもその日に受けたい方は、少し早めに登校されることをお勧めします。

2. レポートについて

- レポートは各範囲に2枚、**年間で6枚すべての提出と合格が必要です。**
- **レポートは自宅 で取り組み、定められた提出期限までに計画的に提出してください。**
遅れると減点されます。**基本的には、スクーリングでレポートの取り組みはしません。**
※まとめでの提出など計画的でない場合、【観点C】の評価が低くなります。
- 提出されたレポートは、基本的にはそのレポートの提出期限以降に添削し、返送しますので、早く提出したからと言って早く返送されるわけではありません。
- レポートの評定は、**「合」か「再」を記入してお知らせします。**
「合」は「合格」です。合格したレポートは年度末まですべて保管しておいてください。
「再」の方は「再提出」ですので、再度取り組みなおして学習期限までに合格するまで、あきらめずに提出してください。

3. 評定について

- 【レポート】の取り組みとスクーリングで取り組む【スクーリング課題】を中心に評価します。そのため**【レポート】、【スクーリング課題 ㊶～㊸】が非常に重要ですので、丁寧に取り組んでください。**

	評 定	レポ ー ト	出 席
不認定	—	レポート6枚合格せず	0～7
履修	1	レポート6枚すべての合格	0～7
修得	2	レポート6枚すべての合格（【観点A】のみ取り組み）	8以上
	2～5	【観点B】の取り組みがある（内容） 【観点C】の取り組みがある（内容） スクーリング課題の取り組みがある（枚数・内容） スクーリング出席回数とその計画性	8以上

4. その他

レポートは郵送でお返ししますが、スクーリング課題など提出した作品は、各範囲終了後、各自で取りに来てください。**2023年7月末で処分しますので注意してください。**

5. 困ったら・・・

昼間部 科目担当者 和田 まで ご連絡ください。 お電話でも結構です。
ご相談して、必要な場合は補習も行いますが、補習はスクーリング出席には入りません。